

財務諸表に対する注記

1 継続組織の前提に関する注記

該当なし。

2 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の回収不能に備えるため、個別に見積もった回収不能見込額を計上することとしている。

(2) キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

資金の範囲には、現金及び現金同等物を含めている。

(3) 消費税の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

3 会計方針の変更

該当なし。

4 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	3,000,000	0	0	3,000,000
小 計	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産				
文化振興造成基金積立資産	555,701,910	0	0	555,701,910
施設管理積立資産	0	45,000,000	0	45,000,000
小 計	555,701,910	45,000,000	0	600,701,910
合 計	558,701,910	45,000,000	0	603,701,910

5 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
定期預金	3,000,000	3,000,000	0	0
小 計	3,000,000	3,000,000	0	0
特定資産				
文化振興造成基金積立資産	555,701,910	555,701,910	0	0
施設管理積立資産	45,000,000	0	45,000,000	0
小 計	600,701,910	555,701,910	45,000,000	0
合 計	603,701,910	558,701,910	45,000,000	0

6 担保に供している資産

該当なし。

7 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし。

8 保証債務等の偶発債務

該当なし。

9 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価格	時価	評価損益
福岡県令和5年度第1回公募公債 (グリーンボンド・10年)	100,000,000	99,460,000	△ 540,000
合 計	100,000,000	99,460,000	△ 540,000

10 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
補助金					
受取国庫補助金	福岡県	0	14,218,830	14,218,830	0
受取国庫補助金	文化庁	0	15,316,000	15,316,000	0
受取国庫補助金	独立行政法人 日本芸術文化振興会	0	1,429,000	1,429,000	0
合 計		0	30,963,830	30,963,830	0

11 基金及び代替基金の増減額及びその残高

該当なし。

12 指定正味財産からの一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産からの一般正味財産への振替額の内訳は次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
基本財産受取利息	60
特定資産受取利息	573,926
合 計	573,986

13 関連当事者との取引の内容

該当なし。

14 キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

(単位：円)

前 期 末	金 額	当 期 末	金 額
現金預金勘定	219,267,914	現金預金勘定	190,749,577
現金及び現金同等物	219,267,914	現金及び現金同等物	190,749,577

15 重要な後発事象

該当なし。

16 引当金の明細

該当なし。

附 属 明 細 書

1 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産について、財務諸表の注記に記載をしているため、内容の記載を省略する。

2 引当金の明細

該当なし。